キャノピ（CH−XC448）　取扱説明書
組付要領書

は　じ　め　に

このたびは本製品をお買上げいただきありがとうございました。
この冊子は本製品の正しい組付け要領及び取扱いについて説明しています。ご使用前によくお読みいただいてじゅうぶん理解され，お買上げの製品がすぐれた性能を発揮し，かつ安全で快適な作業をするためこの冊子をご活用ください。また，お読みになったあとも製品に近接して保存し，わからないことがあったときには取出してお読みください。なお，品質・性能向上あるいは安全上，使用部品の変更を行なうことがあります。その際には，お買上げの製品とこの冊子の内容が一致しない場合がありますので，あらかじめご了承ください。

⚠ 安　全　第　一

本書に記載した注意事項や機械に貼られた⚠の表示があるラベルは，人身事故の危険が考えられる重要な項目です。よく読んで必ず守ってください。
なお，⚠表示ラベルが汚損したり，はがれた場合はお買上げの購入先に注文し，必ず所定の位置に貼ってください。

■注意表示について

本冊子では，特に重要と考えられる取扱い上の注意事項について，次のように表示しています。

⚠ **警　告**：注意事項を守らないと，死亡又は重傷を負う危険性があるものを示します。

⚠ **注　意**：注意事項を守らないと，ケガを負うおそれのあるものを示します。

重　要：注意事項を守らないと，機械の損傷や故障のおそれのあるものを示します。

補　足：その他，使用上役立つ補足説明を示します。

本製品の使用目的について

本製品は，刈取作業時の日よけとしてご使用ください。
使用目的以外の作業や改造はしないでください。
使用目的以外の作業や改造をした場合は，保証の対象になりませんのでご注意ください。

No.97730000690

BD. D. 1 - 1. 0. K　品番 5HA54-3834-1

目　次

⚠安全に作業するために

安全指示順守 1
表示ラベルと貼付け位置 1
表示ラベルの手入れ 1

取扱い要領

組付け要領

組付け部品 3
　部品の取扱いについて 3
　締付けトルクについて 3
組付け手順 4
　組付け作業前の準備 4
　ベースアッシの取付け 6
　タンク固定金具の取付け 6
　補強ステーの取付け 8
　ウシロカバーの取付け 9
　ルーフ（キャノピ）の取付け 9
　キャノピポストの取付け 9

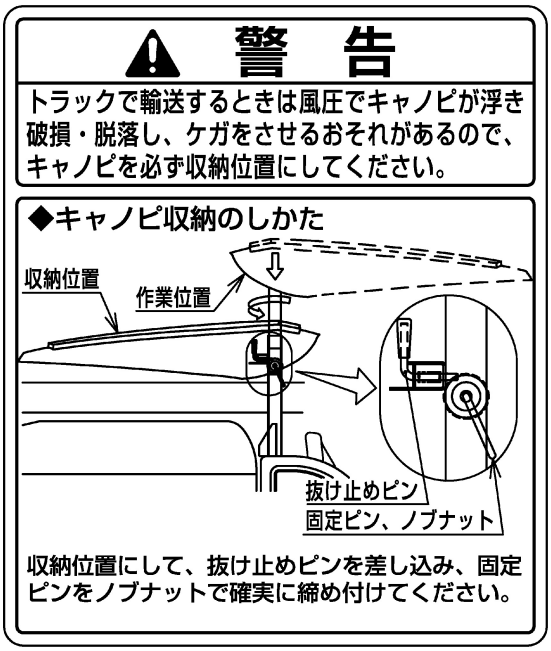
⚠ 安全に作業するために　必ず読んでください

安全指示順守

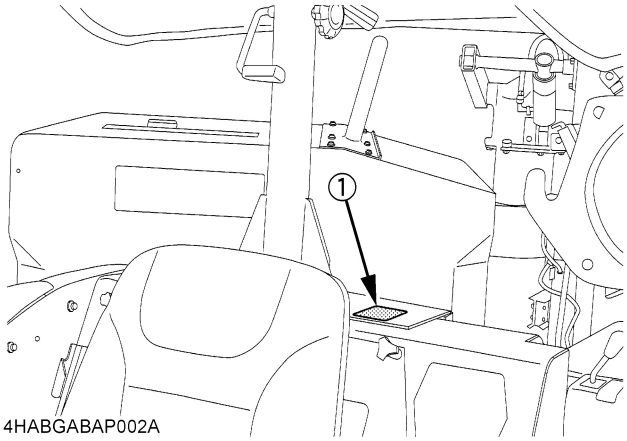
本書及び本機取扱説明書や機械の注意ラベルをよく読み理解してください。

表示ラベルと貼付け位置

①品番　97730000700



4HABGABAP001J



4HABGABAP002A

表示ラベルの手入れ

表示ラベルをよく読み理解して，安全注意事項を守る

- ラベルは，いつもきれいにして傷つけないようにする。
- ⚠ 表示ラベルがよごれた場合は，石鹸水で洗い，やわらかい布でふく。
  シンナーやアセトンなどの溶剤を使うと，文字や絵が消えることがあります。
- 高圧洗浄機で洗車すると，高圧水によりラベルが剥がれるおそれがあるので，高圧水を直接ラベルにかけない。
- 破損や紛失したラベルは，製品購入先に注文し，新しいラベルに貼り替える。
- 新しいラベルを貼る場合は，貼付け面の汚れを完全にふき取り，乾いた後，もとの位置に貼る。
- ラベルが貼付けされている部品を新部品と交換するときは，ラベルも同時に交換する。

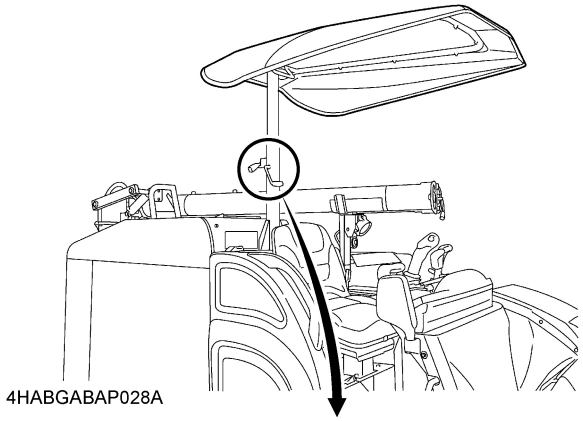
取扱い要領

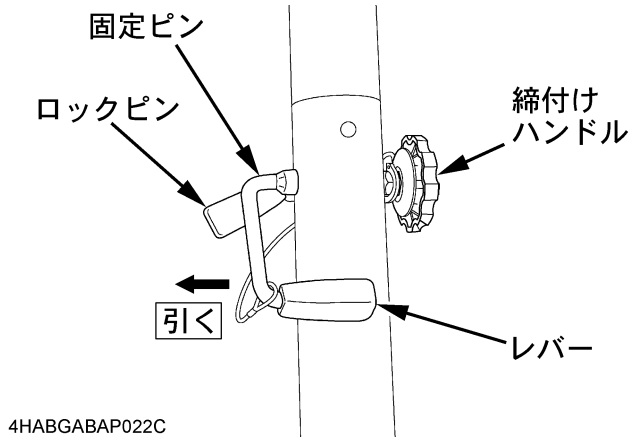
注　意

＊ トラックなどで運搬するときは，木や電線に接触して破損し，周囲の人にケガをさせるおそれがあるのでキャノピを後方の収納位置にしてください。
＊ ほ場で刈取り作業を行なうときは，運転席のキャノピの出代に注意してください。

■ 格納のしかた

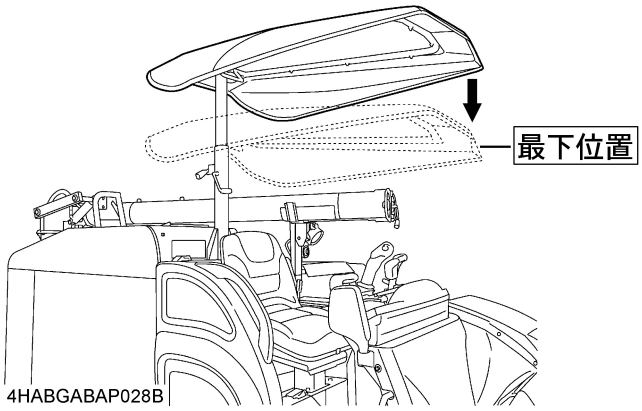
1. 締付けハンドルを取外し，レバーを引いて固定ピンを取外します。


4HABGABAP028A



4HABGABAP022C

2. ロックピンを引いて，固定金具に掛けたあとルーフを最下位置にします。



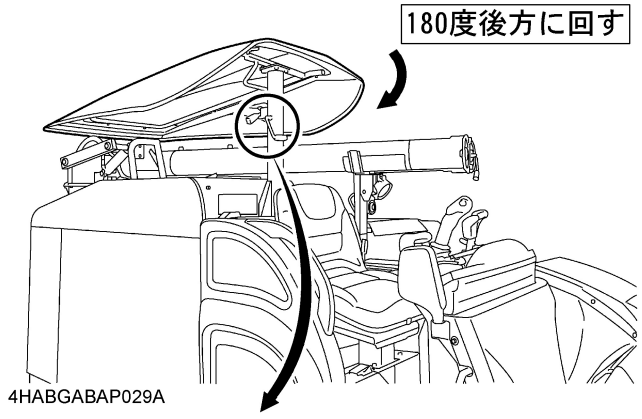
4HABGABAP028B

3. ルーフを機体に対して右回転（アンローダの反対側へ回転）で 180 度後方に回します。

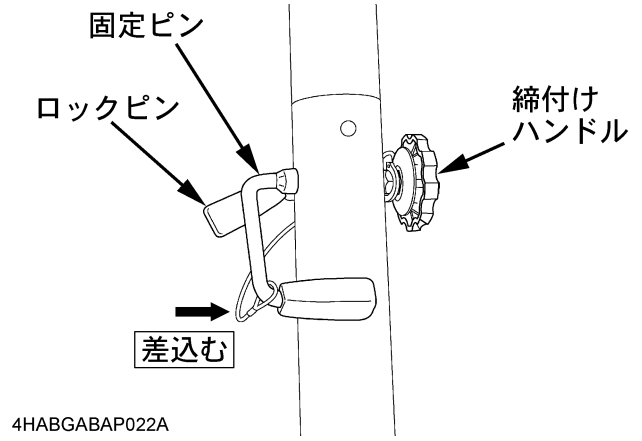
重　要

＊ 反対方向に回転すると，ルーフがアンローダに接触して破損するおそれがあります。
＊ ルーフを後方に収納した状態でアンローダの昇降操作を行なうと，ルーフに接触して破損するおそれがあります。

4. ロックピンを固定金具から解除し，ロックピンでルーフを固定したあと，固定ピンを差込んで締付けハンドルで締付けます。

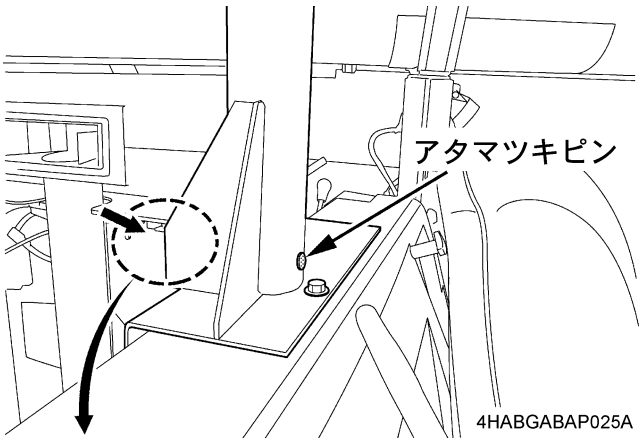


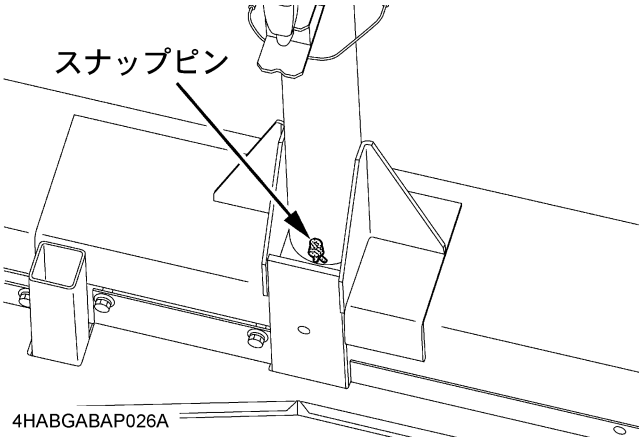
4HABGABAP029A



4HABGABAP022A

5. 固定金具からアタマツキピン，スナップピンを取外すことで，格納時の最下位置を下げることができます。
   アタマツキピン，スナップピンを取外すときは、ロックピン，固定ピンを差し込んでルーフを固定した状態にしてください。
   トラックで輸送するときは，アタマツキピン，スナップピンを組付けた最下位置にしてください。

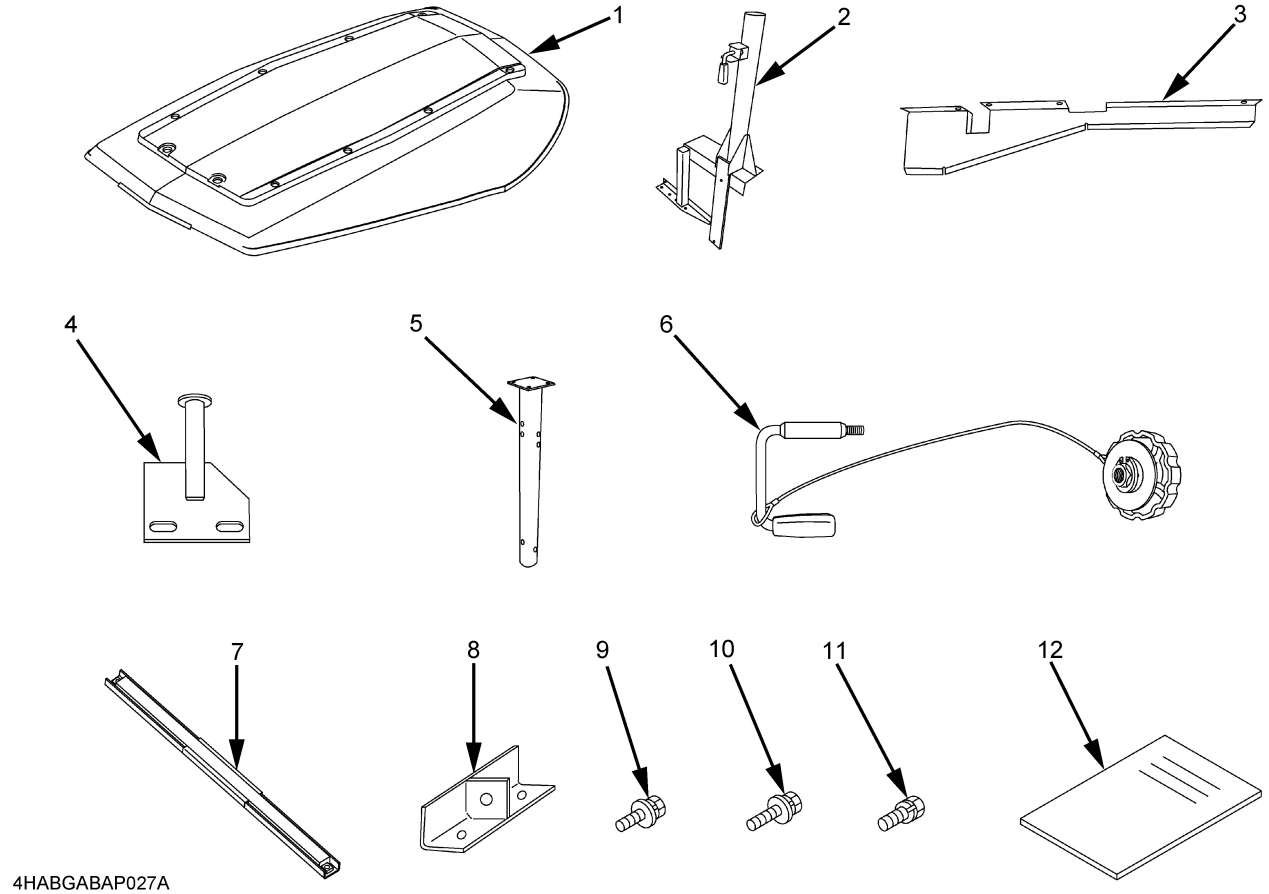




組付け要領

組付け部品

下記の部品が揃っていることを確認してください。



図番	部　品　名　称	数量	図番	部　品　名　称	数量
1	ルーフ（キャノピ）	1	7	補強ステー 1	1
2	ベースアッシ	1	8	補強ステー 2	1
3	ウシロカバー **【XC334・448】**	1	9	ボルト（M8×16）	1
			10	ボルト（M8×20）	9
4	タンク固定金具	1	11	ボルト（M10×30）	2
5	キャノピポスト	1	12	組付要領書	1
6	ノブナット，アッシ	1	－	－	－

※ 図番：10 は **【XC325】** では 3 本余りますので，大切に保管しておいてください。

■部品の取扱いについて

組付けるときの各部品の取扱い要領は下記の通りです。

組付け部品 ……CH-XC448 キャノピキットの部品です。よく確認してから組付け作業を行なってください。

再使用部品 …… 一度外した部品を同じところに再度組付ける部品です。

保管部品 …… 取外したあと使用しない部品です。

■締付けトルクについて

ボルトの締付けトルクは下表を参照してください。

呼び径	締付けトルク（N・m）	呼び径	締付けトルク（N・m）
M8	23.5 ～ 27.5	M10	48.1 ～ 55.9

組付け要領

組付け手順

警　告

＊ エンジンを必ず止めてから組付け作業を行なってください。
＊ 機械の改造は危険ですので，改造しないでください。

注　意

＊ 作業は 2 人以上の共同作業を基本に，合図を掛け合って行なってください。
＊ グレンタンクを開閉するときは必ずタンク内のもみを空にし，エンジンを停止してから行なってください。
＊ グレンタンク開閉範囲内に人がいないことを確認してください。
＊ 傾斜地では，グレンタンクの開閉を行なわないでください。
＊ 本機取扱説明書（別冊）の “ 安全に作業するために ”（イエローページ）の項をよく読んで安全作業を行なってください。
＊ 組付け作業は平坦で凹凸のない場所で行なってください。
＊ 周囲の安全を確認して作業してください。

重　要

＊ 専門的な技術や特殊な工具を必要とするときは，購入先にご相談ください。

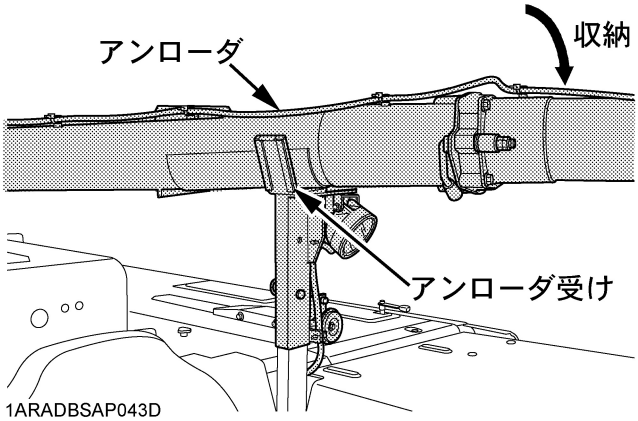
■組付け作業前の準備

1. 機体を安全な平たんな場所に置き，機体各部を収納状態にします。（本機取扱説明書**［■移動走行前の準備］**の項参照）

補　足

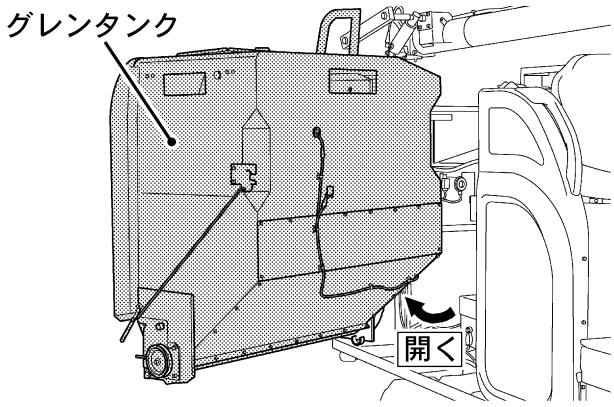
＊ 組付け作業に支障があるため特に，下記の準備を行なってください。
- 機体を**最下降**位置にする。
- カッタ部及びエンジンルームは閉じる。

2. アンローダをアンローダ受けに収納し，エンジンを停止します。



1ARADBSAP043D

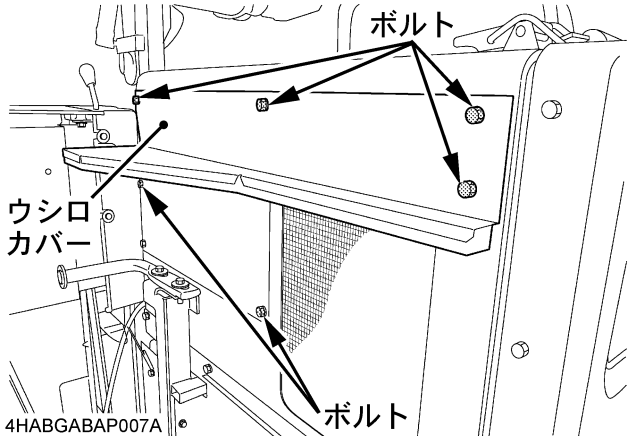
3. グレンタンクを開きます。（本機取扱説明書**［メンテナンス］**の**［グレンタンクの開閉］**の項参照）



1ARADBNAP079H

[XC334・448]

4. ボルトを外してウシロカバーを取外し，キャノピ取付用のボルトを取外します。



再使用部品

＊ ボルト(M8×20) 6個

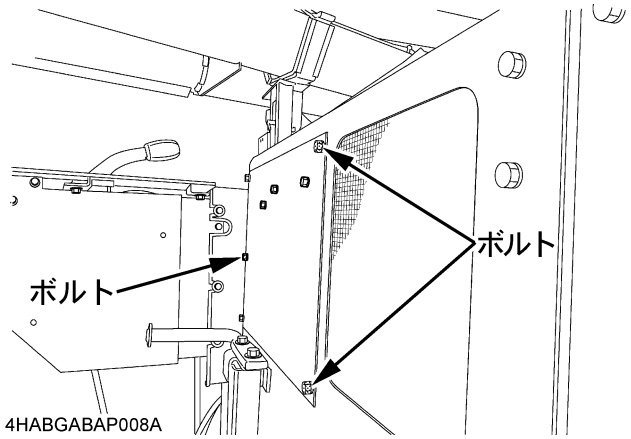
保管部品

＊ ウシロカバー 1個

[XC334・448]

[XC325]

4. キャノピ取付用のボルトを取外します。

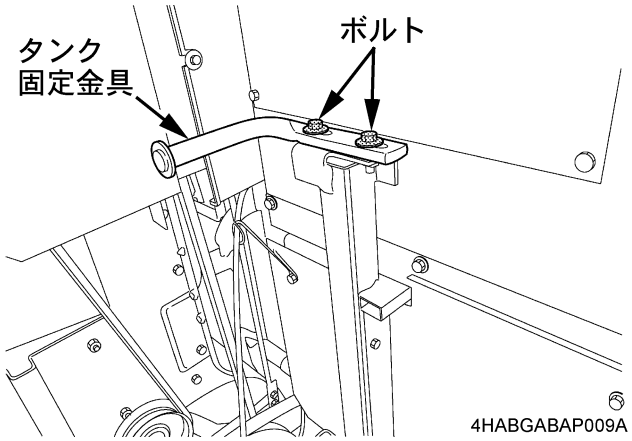


再使用部品

＊ ボルト(M8×20) 3個

[XC325]

5. ボルトを外してタンク固定金具を取外します。



保管部品

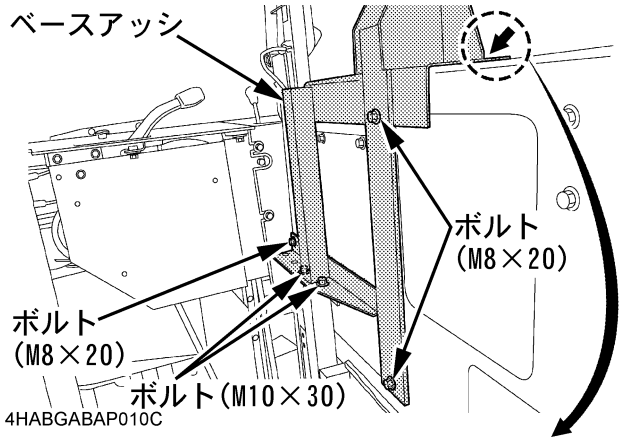
＊ タンク固定金具 1個

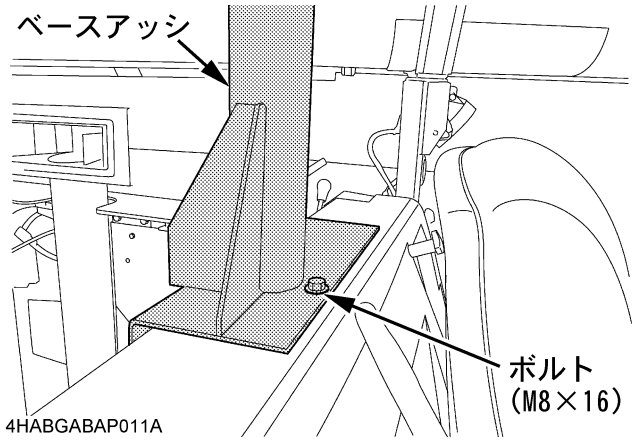
再使用部品

＊ ボルト(M10×30) 2個

■ベースアッシの取付け

1. 再使用部品のボルト（M8×20），（M10×30）と組付け部品のボルト（M8×16）で，ベースアッシを取付けます。





補　足

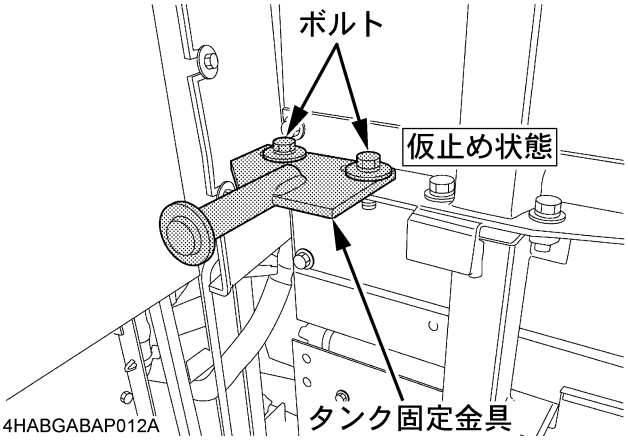
＊ ボルト（M8×16）の取付け部（本機側）には，円形のシールが貼られています。はがしてから取付けてください。

組付け部品

＊ ベースアッシ	1 個
＊ ボルト(M8×16)	1 個

■タンク固定金具の取付け

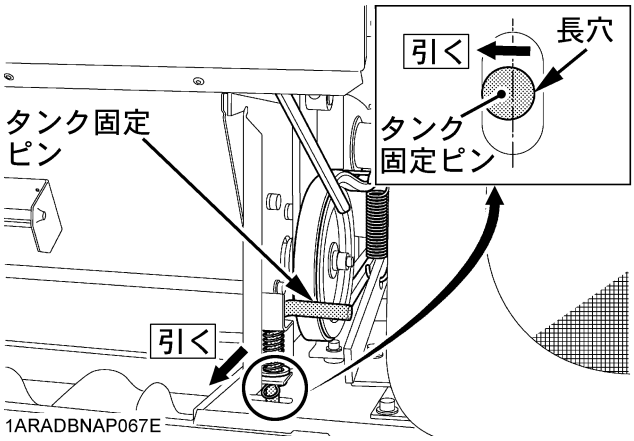
1. ベースアッシにボルト（M10×30）で，タンク固定金具を仮止めします。



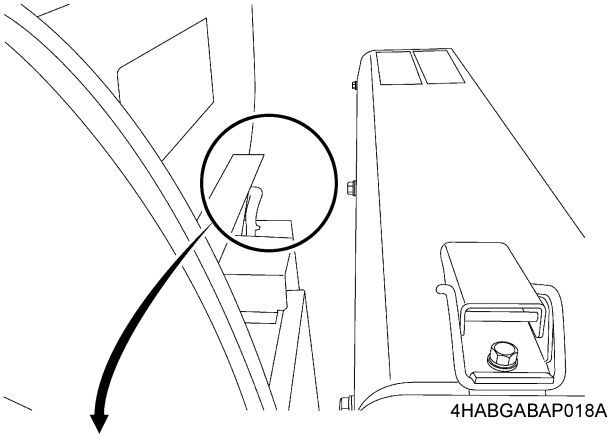
組付け部品

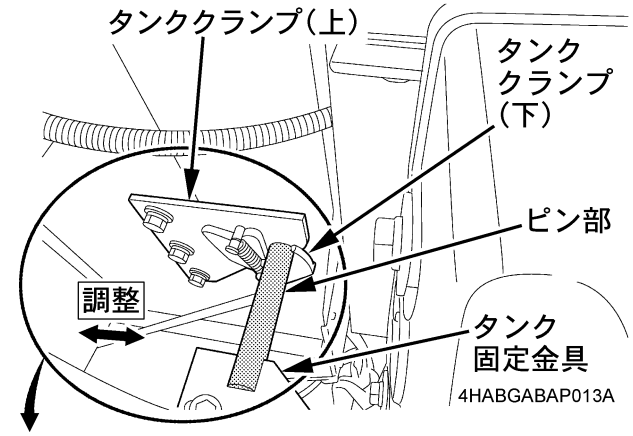
＊ タンク固定金具	1 個
＊ ボルト(M10×30)	2 個

2. グレンタンクを閉じたあと，グレンタンクを手前いっぱいまで引いた状態にします。

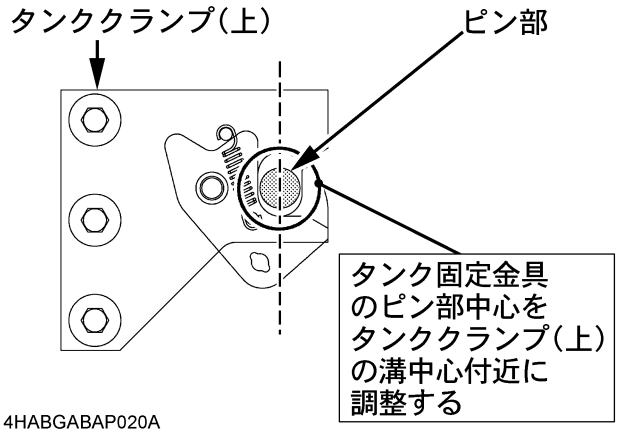


3. 運転席後部からタンク固定金具を動かして，タンク固定金具のピン部の中心をタンククランプ（上）の溝の中央付近に合わせたあと，仮止め状態のタンク固定金具のボルトを締付けて固定します。


4HABGABAP018A

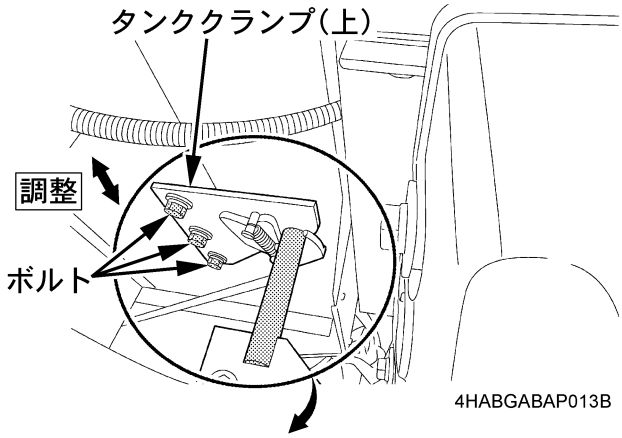


4HABGABAP013A

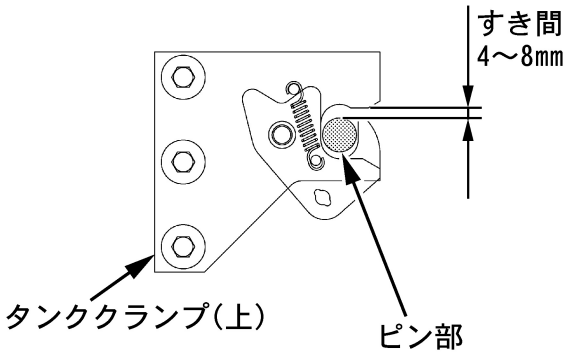


4HABGABAP020A

4. グレンタンク固定金具をロック位置にした状態で，タンク固定金具のピン部とタンククランプ（上）上側のすき間を確認し，4 ～ 8㎜ の範囲から外れているときはタンククランプ（上）を固定しているボルトをゆるめて，4 ～ 8㎜ の範囲内になるように調整してください。



4HABGABAP013B

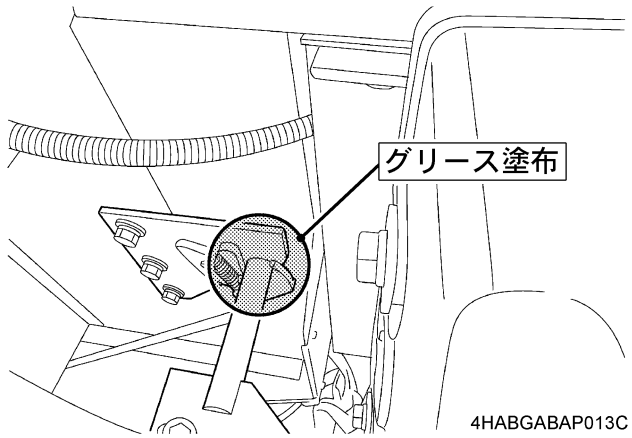


4HABGABAP020B

補　足

＊ すき間が 4 ～ 8㎜ の範囲より大きい場合は，タンククランプ（上）がタンク固定金具のピン部に接触し，グレンタンク開閉時の操作が重たくなるおそれがあります。

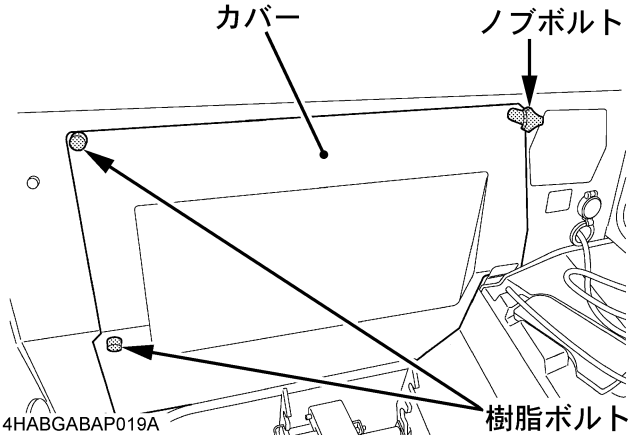
5. グレンタンク固定金具のピン部と接触する付近にグリースを塗布します。



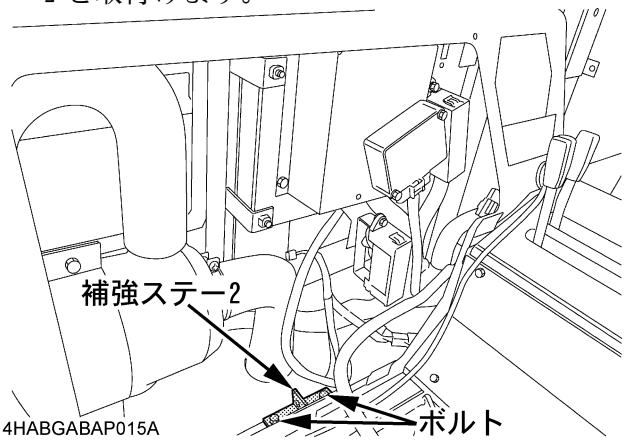
6. グレンタンクを再度開き，閉じます。このとき，下記内容を確認してタンククランプ（下）の動きに異常がないか確認します。また，異常があれば再度調整を行ないます。
   - 戻しバネの力でピン部に自然にクランプすること。
   - タンククランプ（下）がピン部に接触し，強く押込んで閉じるようなことがないこと。

■補強ステーの取付け

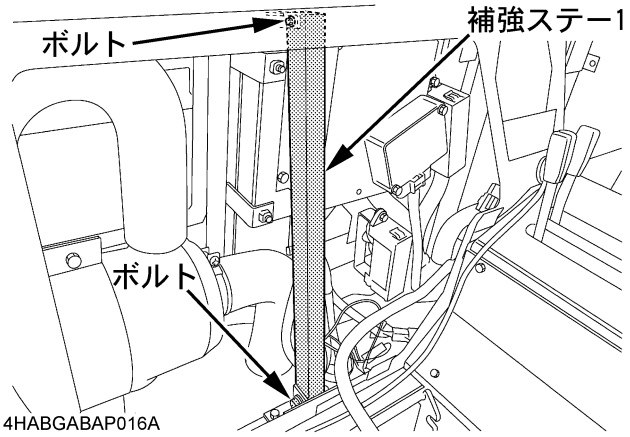
1. 運転席（シート）を前方に倒したあと，樹脂ボルト 2 本とノブボルト 1 本を取外して，運転席後面のカバーを外します。



2. ボルトを2本取外し，そのボルトで補強ステー 2 を取付けます。



3. 組付け部品のボルト(M8×20)で，補強ステー 1 を取付けます。



4. 運転席後面のカバーを取付けます。

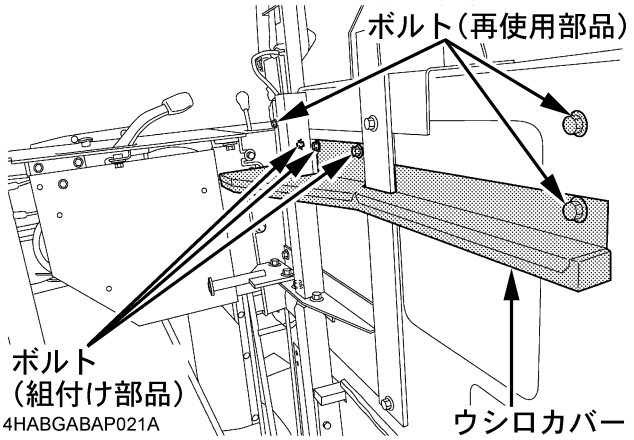
組付け部品

＊ 補強ステー1	1 個
＊ 補強ステー2	1 個
＊ ボルト(M8×20)	2 個

■ウシロカバーの取付け

[XC334・448]

1. 再使用部品のボルト（M8×20）と組付け部品のボルト（M8×20）で，組付け部品のウシロカバーを取付けます。
   また，余った取付け穴にも，再使用部品のボルト（M8×20）を取付けます。



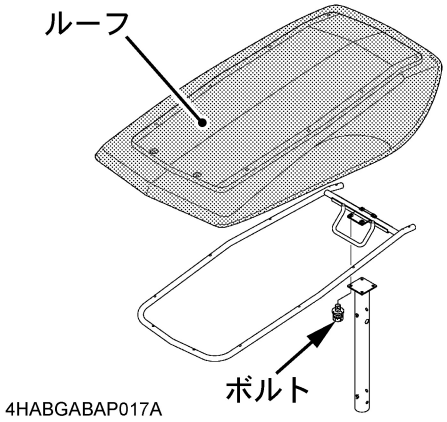
組付け部品

＊ ウシロカバー	1 個
＊ ボルト（M8×20）	3 個

[XC334・448]

■ルーフ（キャノピ）の取付け

1. キャノピポストに組付け部品のボルト（M8×20）4 本で，ルーフを取付けます。

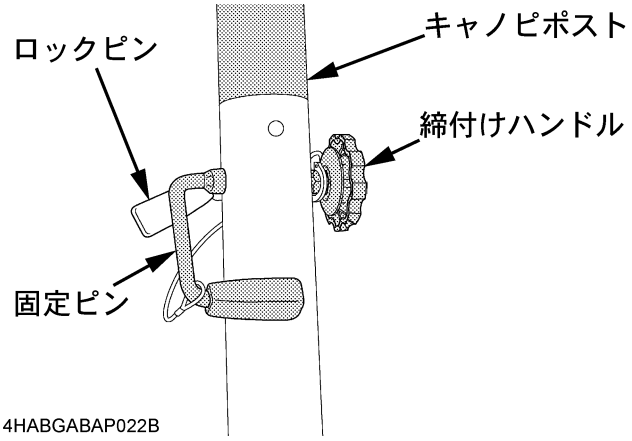


組付け部品

＊ ルーフ(キャノピ)	1 個
＊ ボルト(M8×20)	4 個

■キャノピポストの取付け

1. ロックピンを引きながらキャノピポストをベースアッシに差込み，ロックピンでロックしたあと，ノブナット，アッシの固定ピンと締付けハンドルでキャノピポストを固定します。



組付け部品

＊ キャノピポスト	1 個
＊ ノブナット,アッシ	1 個